

福祉委員の活動

福祉委員
って？

福祉委員は、学区社協や自治会、民生委員・児童委員、地域ボランティアと共に、住みよい福祉のまちづくりを進めるため身近な地域の見守り、声掛け、支え合い、助け合い活動を行います。

活動内容

- 近所での心配ごと、困りごとを民生委員・児童委員、自治会役員に連絡
- ふれあいサロン運営に参画
- 子どもたちの見守り活動
- 社協行事への参加など

和邇学区の取り組み・・・ともに元気になる地域活動

福祉委員は学区社協に所属していただき、少子高齢化社会での地域福祉の担い手として活動していただいています。令和元年度では39名の福祉委員さんが、わにっ子広場や健康まつりなどの行事に積極的にご参加いただきました。5月・9月の年2回、研修会や情報交換会を行っています。



学区社協 ボランティア募集

福祉活動に興味があり、ご協力頂ける方を募集しています。



子どもたちの登下校やわにっ子広場での見守り、社協の行事に参加してみませんか。
(どんなことでも、すこしでもできる範囲で)

まちづくり協議会の構成員として

和邇学区では「まちづくり協議会」が設立されました。他の関係団体と連携し、山積する福祉課題に取り組み、「あんしん、あったか、わにの町づくり」をめざします。

今後の取り組みについて

- 防災** 防災、減災に他団体と連携 災害ボランティアセンターの準備
- 見守** 子ども、高齢者のながら見守りの仕組みづくり
- 支えあい** 高齢者おひとり暮らしの方へ 困りごとをお手伝いする 仕組みづくり
- つながる** なんでもお気軽に相談でき、集える場を提供します

連絡先

和邇学区社会福祉協議会 大津市和邇高城 12 (和邇支所内) ☎594-0001
社会福祉法人大津市社会福祉協議会 大津市浜大津 4-1-1 明日都浜大津 5 階 ☎526-5336

和邇学区 社協です



スローガン

「あんしん あったか わにの町づくり」

目標「^{スリー}3 合い運動」 「声を掛け合い」 「支え合い」 「助け合い」 で
いつまでも住み続けたい町づくりをめざします。

私たちの
まち

和邇学区の数字



人口

大津市 343,815 人
和邇学区 8,578 人

世帯数

大津市 150,191 世帯
和邇学区 3,507 世帯

子どもの人数① (0～14歳以下)

和邇学区 1,040 人
(人口割合) 12.1%

子どもの人数② (0～19歳)

和邇学区 1,549 人
(人口割合) 18.0%

生産年齢人口 (15～64歳)

和邇学区 5,162 人
(人口割合) 60.0%

大人の人数 (20～64歳)

和邇学区 4,653 人
(人口割合) 54.2%

高齢者の人数 (65歳以上)

和邇学区 2,376 人
(人口割合) 27.7%

要介護 認定者数

和邇学区 626 人
(対65歳以上の人口割合)
26.3%

2020年4月1日現在

和邇学区社会福祉協議会

2020年7月発行

学区社会福祉協議会 (学区社協)って？

学区社会福祉協議会（通称、学区社協）は、住民が主体となって地域に根ざした福祉のまちづくりに取り組む団体です。

天津市では、小学校区ごとに36学区社協が自治会をはじめとする各種団体と協力し合って組織をつくり「このまちに住んでよかった」と思える福祉のまちづくりを進めています。

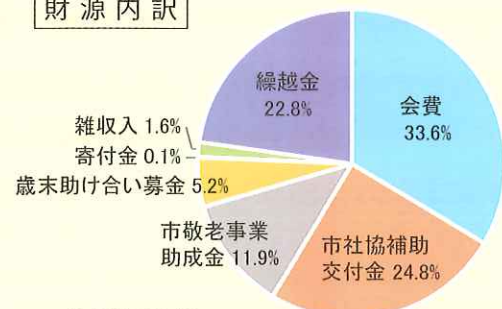
学区社協6つの取り組み

- ふれあい** ふれあいサロン、ふれあい給食サービス、敬老事業、寺子屋プロジェクトなど
- 学ぶ** 福祉のまちづくり講座、地域福祉講座など
- 支える** 学区ボランティアグループやふれあいサロンの支援など
- 見守る** 見守りや声かけ活動、助け合い活動など
- 知らせる** 学区社協広報誌の発行など
- 募る** 会費・賛助会費・共同募金など

財源について

学区社会福祉協議会の主な財源は、自治会を通じてお願いしているみなさまからの「会費」や「共同募金」のほか、市社協からの事業助成金などです。今回ご紹介している地域の実情に応じた福祉活動を推進するためには、自主財源である会費がとても大切となります。みなさまのご理解とご協力をお願いします。

令和2年度
財源内訳



一般会計予算額
1,933,104円

和邇学区社協の活動

寺子屋プロジェクト「わにっ子広場」

夏休みや冬休みの子どものための居場所づくりとして「わにっ子広場」を開催しています。

宿題、工作教室、ゲームなどをして楽しく過ごしています。

冬休みは書初め教室やお正月遊びを行っています。



見守り活動

子どもたちの登下校の見守り。小学校の「ふれあい教室」や昼休みの校内見守りにも参加しています。



福祉のまちづくり講座

福祉委員、民生委員・児童委員など福祉関係者を対象に年3～4回研修会や勉強会を行っています。



各自治会における福祉に関する課題や情報の交換などを話合っています。最近では学区内の福祉施設の関係者と意見交換をしました。

和邇学区の主な事業

高齢者支援… サロンの推進 居場所づくり 長寿を祝う会

子育て支援… わにっ子広場 見守り

募金活動… 共同募金 歳末たすけあい 南三陸町支援

広報活動… 社協だよりの発行年4回

健康対策… 志賀健康いきいき祭

地域福祉活動団体への支援… 各サロン 老人クラブへの助成
福祉まちづくり講座の開催… 年3～4回

みんなで長寿を祝う会

敬老事業として各祝寿を迎えられた方々をお迎えし、楽しい催しでお祝いをしています。一般の皆様もご参加をお願いします。



小野妹子まつりに出店 11/3 「東日本大震災復興支援募金」



天津市社協と災害協定先である南三陸町の海産物を販売し、収益と募金を復興支援金として南三陸町社協へお届けしています。

ふれあいサロン

高齢者の居場所づくりとして、各自治会でのサロンを支援しています。現在、学区内では10カ所で開催されています。

健康体操や歌など楽しい催しが企画されています。



志賀健康いきいき祭

毎年11月に志賀ブロック社協、市社協、あんしん長寿相談所などの主催で開催しています。体力測定、骨密度や血管年齢測定、健康相談などのコーナーがあります。



募金活動

10月1日は「赤い羽根共同募金」街頭募金。
12月1日2日は「歳末たすけあい」街頭募金。
皆様のあたたかいご支援をいただいています。



広報活動

社協だよりの発行

